

# まぜぜの

子どもと食を巡る「四方山話(ヨモヤマバナシ)」

# カフェ



子どもの「食」について、「臨床心理学」、「健康情報リテラシー」、「化学物質過敏症」、「セルフコントロール」の4つのお話を専門家からお伺いします。子ども連れの参加も大歓迎! 途中でお茶やお菓子をつまみながら、カフェ形式の「四方山話(ヨモヤマバナシ)」をお楽しみください。

第1回  
10/4  
(水)

第2回  
10/25  
(水)

第3回  
11/29  
(水)

第4回  
12/13  
(水)

浄土宗應典院2階 気づきの広場にて

# まぜぜのまぜ

子どもと食を巡る「四方山話(ヨモヤマバナシ)」

第1回  
10/4  
(水)

「食べる」ことをみつめる  
臨床心理学  
～こころと食のアラカト～

臨床心理学は困りごとをお持ちの方への援助を考える、実践的な学問です。生きていくうえで必要不可欠な「食べる」というおこないの中に、実はその人のこころや家族のありようが映しだされていきます。こころや家族関係の健康なありかたとはどのようなものなのでしょう。誰にでもある、身近な「食べる」というおこないを糸口にして、臨床心理学からいくつかのトピックスを紹介します。



佐々木 淳  
大阪大学大学院人間科学研究科准教授。京都大学卒業後、東京大学大学院総合文化研究科修了(学術博士)。認知行動療法の立場から研究と臨床活動を行っています。研究テーマは人前での不安、臨床のテーマは会社員のメンタルヘルスの援助です。

第2回  
10/25  
(水)

「それ、私にも効くの?」の科学  
～健康情報とのつきあい方～

「体にいい」とはどういうことでしょうか?現代社会には食や健康に関する情報があふれており、健康情報を読み解く力=ヘルスリテラシーが求められます。EBM\*の重要性が高まるなか、幸せの国ブータンやヒマラヤ地域ではシャーマンによる治療が実際に人びとを癒しているという現実もあります。EBMからシャーマニズムまで、様々な事例をみながら健康情報とのつきあい方について一緒に考えてみましょう。

\*EBM, Evidence Based Medicine 科学的根拠にもとづいた医療



木村 友美  
大阪大学大学院人間科学研究科助教。奈良女子大学食物栄養学科卒業後、京都大学医学研究科修了(社会健康医学博士)。WHO神戸センター、京都大学東南アジア研究所研究員を経て現職。国内外の調査で訪れた国は10ヶ国以上にのぼり、自身の研究スタイルを「フィールド栄養学」と称しています。

第3回  
11/29  
(水)

食べることと身の回りの  
化学物質  
～環境ホルモン・化学物質過敏症ってなに?～

人間は、便利さ豊かさを追求するために莫大な人工物質を創り出し利用してきました。今日社会に生きる私たちは、さまざまな化学物質に囲まれ、飲食や呼吸を通じて知らず知らずのうちに体内に取り込んでいます。私たちがを不安に駆り立てる環境ホルモン、化学物質過敏症とは何か、どんな影響があるのかを環境科学の視点から分かりやすく解説します。子どもたちの未来をともに考えていきましょう。

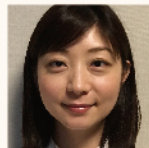


三好 恵真子  
大阪大学大学院人間科学研究科教授。大阪市立大学生活科学研究所修了(学術博士)。東京農業大学農学部助手、大阪外国語大学国際文化学科講師、准教授を経て現職。当方の研究室は、世界各地域の環境問題を扱い、文理を問わず多様な人材が集結するユニークな研究環境を創っています。

第4回  
12/13  
(水)

がまんのマシュマロ!?  
～セルフコントロールから始まるいろんな力～

「マシュマロをすぐに1つもろう?それともがまんして後で2つもろう?」マシュマロ・テストでは、こどものがまんする力=セルフコントロールを調べています。セルフコントロールすることで、「今、ここ、自分」という世界からぬけだして、想像したり、他者の気持ちを理解することができます。幼児期に大きく変化するセルフコントロール、そこから始まるいろんな力について考えます。



清水 真由子  
大阪大学大学院人間科学研究科助教。同志社大学卒業後、大阪大学大学院人間科学研究科修了(博士:人間科学)。保育園や認定こども園において10年以上、こどもの社会性の発達に関する調査経験を行ってきました。二児の子育ての中では、自らのがまんする力を試されることもしばしばあります。

時間 全日程10時30分から12時まで (10時15分開場)

参加費 ひとり  
各回 500円  
(おとなのみ・乳幼児は無料)

申込み オンライン申込みフォーム 要予約  
<https://goo.gl/forms/yGlr5HDDELE0ZWYf2>

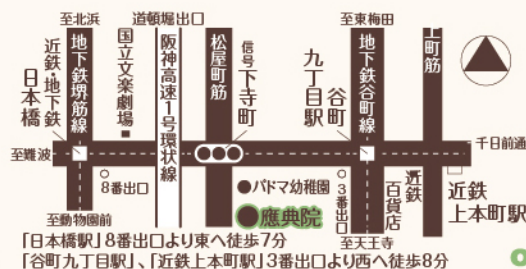
申込みフォームQRコード▶



場所 浄土宗 應典院 2階  
気づきの広場

〒543-0076 大阪市天王寺区下寺町1-1-27

問合せ 應典院事務局  
TEL 06-6771-7641  
FAX 06-6770-3147  
E-mail [info@outenin.com](mailto:info@outenin.com)



out in